

川との思い出

中野 愛美

私は、6才の時、夏休みの家族旅行で神奈川県箱根市へ遊びに行きました。

箱根では、川へ行きました。私が6才のころの水着がビニルのハートのふりふりだった。そうです。川では、家族皆と入りました。魚

が、たくさんいて、私はつかまえたくて、一回つかまえました。ですが、魚はぬる、として

いて、私はビツワリしました。何回も何回も

つかえたのですが、ぬる、としてはなしち

りました。でも、コリをつかんだのか、大ま

い魚かとれました。私は、大喜びしたそう

です。一回とれて、調子に乗ったのか、わりま

せんが、何回もや、ていて、大体は取れなく

て、結果4匹くらいしか取れなく悲しんでい

たそうです。しかし、そこで、魚を焼いて食

べました。ほねが多く、お母さんに取、ても

さい、食べていました。私も焼きたか、たの



で「すか、危ないのと背が足りませんでした。
「私は、前は魚かすごく怖か、たけれど、今
は、すこいなれて、める、とするから、つか
めないけれど、きょうふしんはなくなりました
すごく、いい思い出しにもな、たし、すごく楽
しか、たです。」